





第44回 D-Wind Rally 『つながらなかった国道 Part3』—メモリアル六合— 問題の答えと解説

2010/8/28

距離(km)		問題	正解率
スタート～1CP	13.10	問題A 川原湯ドライブイン、もみじや菓子店	79%
1CP～2CP	7.89	問題B 下沢道祖神	93%
2CP～3CP	1.05	問題C 山道を歩く時	100%
3CP～4CP	9.08	問題D 同じ	79%
4CP～5CP	7.05	問題E 道路改修完成記念	100%
5CP～6CP	7.73	問題F かいこんち	50%
6CP～7CP	4.71	問題G 106年間	0%
7CP～8CP	8.63	問題H 踏み荒らしたり、他に移動する	93%
8CP～9CP	5.88	問題I 髪をとかず	100%
9CP～10CP	7.36	問題J 長嶋一茂	100%
10CP～11CP	11.94	問題K 173体	50%
11CP～12CP	16.06	問題L ギンブナ	100%
12CP～FCP	11.59	問題M 9°C±2°C	79%
		問題N 248年後	79%
	112.07	問題O 橋が新しく出来たから	21%
		問題P コマクサ、シラネアオイ	79%
OD	9.192		
		問題X-1 くにつこちゃん	93%
		問題X-2 18図先	71%
		問題X-3 17図先	79%
		問題X-4 15図と17図	50%
		問題X-5 6図先(7図も正解とします)	93%
		問題X-6 天神宮	64%
		問題X-7 4図先	100%

	<p>【解説】 コース 数多くの林道を走りましたが、工事通行止めも無かったので良かったです。DWR43の2回目の試走を終えた後、DWR44の試走を行いました。少し時間に追われての試走でしたので、試走時のアベレージが高かったため、コーナでのスリップがややあったのかもしれませんが。皆さん距離が正解に比べて少なめでした。</p>
	<p>【解説】 クイズ X問題は、逆の順番に出てきました。6図から17図(15図)の間が開いたので不安になられた方もおられますか？ 今回は簡単だったと思いますが、X-4でうっかりされた方が多かったです。</p>
A	<p>スタート地点の近く、道路沿いにあった案内板に文字が消されて残っていました。</p>  
B	<p>道祖神はすぐに判ったと思うのですが、道祖神の周りを探しても名前は出てこない…。焦られた方もおられるでしょうか？ 答えは、1CPの目標物になっていた右手の裏向き看板にありました。DWR、shixpoDRの名物になりつつある(?)、問題の場所と答えの場所が違うクイズでした(笑)</p>
C	<p>DWR名物予習問題でした。DWR43を先に走られた方は、問題Lで経験済みですから、今回はちゃんと予習して頂いていた事でしょう(笑)</p>
D	<p>DWR43の問題Cに続き、『落石注意標識』数え問題でした。DWR43の再走に引き続き、同日にDWR44の試走を行ったので問題が似通っていますね…。作成者のネタ切れが見え見えでしょうか？(笑) どちらも『3つ』ずつで同じでした。</p>

E	『寛延四年辛未』と石碑にありましたので、約260年前の1751年の建立ですので、結構古い石碑でしたね。『当所平治嶮路告成碑』と書かれていました。『この地の険しい道を平らに治める事を成し遂げた事を知らしめる碑』と言ったところでしょうか？ 厳密に言えば、「改修」工事だと思うのですが、「開通」と書かれた方も正解としました。	
F	『重要伝統的建造物群保存地区「赤岩」の案内』には、『かいこん家』と書かれていました。この「家」を何と読むかですが、案内の左手の方に、『赤岩ふれあいん家』『とうふんち』という建物の説明がありました。この2つから想像すると、『赤岩ふれあいん家』は普通に言えば「ふれあいの家」ですが、「ふれあいんち」と読むのだろうと判ります。ですから『かいこん家』は「かいこんち」と読み、「かいこの家」と言う事になります。次のHPにも書かれています。 http://www.town.nakanojo.gunma.jp/doinaka/sato-route/akaiwa1/info.shtml	
G	年号計算問題でしたが、チョットややこしい設定でした。 『吾孀橋』が、『坂東橋』として架けられたのが明治34年(1901年)でしたので、今年(2010年)までの109年間と単純に考えた方間違いです(笑)『吾孀橋』の説明文によると、『坂東橋』が架け替えられたのが昭和34年(1959年)でした。で、『吾孀橋』としてこの地に架けられたのが、昭和37年(1962年)です。橋の親柱の銘板に『昭和37年1月竣工』と書かれていました。3年間は橋として実働していなかった事になります。正解は、106年になります。残念ながら正解の方はいらっしゃいませんでした。正解者のいないクイズは、作成者に『レッドカード』ですか？(笑)	
H	これは、穴地獄に行ってもらいたいがために設定した問題でしたので、簡単でしたね。穴地獄の「ちゃつぼみごけ」、いかがでしたか？	
I	これも説明板を見て頂けたら簡単でしたね。	
J	プロ野球選手で親子で活躍した有名な選手と言えば、長嶋と野村でしょう。どちらも息子はイマイチどころかイマジユウくらいでしたが(笑)『白根開善学校 プロ野球選手』でネットで検索すれば、出てきたと思います。	
K	頭部が無いものや本当に身体の一部だけのものもありましたが、きちんと整列して置かれていたので、数えやすかったと思います。田舎暮らしだった観音様が、団地に入れられた様な感じでしたね(笑) 観音様、チョット可哀相でした。	
L	これは、ダムにあった説明板を見てもらえば簡単でした。品木ダムの言い訳がましい説明文を読んで頂きたくて設定した問題でした。	
M	久々の水温計測問題でした。久しぶりなので予習されていなかった方は、水温計を準備されていなかったかも？ 地中から出てすぐの所ではなく、樋を少し長い距離流れて来た所での水温なので外気温の影響を受けやすかったかもしれませんね。そのため±2℃までOKとしましたが、3℃違いの方が何名かいらっしゃいました。試走時と参加時の気温の違いが大きかったかもしれませんね。	
N	これまた、DWR43の問題MIに続き、石碑の年数計算問題でした。ワンパターンで申し訳ないです…(^_^;; 問題Eの石碑：寛延四年(1751年) 開通記念碑：平成11年(1999年) ですので、248年後が正解です。	
O	開通記念碑の裏の事業内容に、「天龍橋」(記念碑のすぐ側の橋)と「楊場橋」の事が書かれていました。普通道路の改修を行うと、急カーブをなくすために、橋を架けられる所には橋を架けてショートカットしますよね。我々としては、余り嬉しくない改修なんです(笑) 橋が新しく出来たために距離が短くなったと考えるのは容易だったのではないのでしょうか？ 3名の方、お見事でした！	
P	2つの案内板に書かれた植物名を比べてもらえば簡単でした。 野反峠にある『野反湖』の案内板に名前が書かれている植物は、 ・ムラサキヤシオツツジ ・レンゲツツジ ・コマクサ ・シラネアオイ ・ノリキスゲ ・ヤナギラン の6種類でした。 この内、コマクサとシラネアオイの名前がゴール地点の案内板にはありませんでした。 ムラサキヤシオツツジは、ゴール地点の案内板にはムラサキヤシオと書かれていました。「ツツジ」が抜けていますが、同じ植物ですのでこれは含みません。	
X-1	23図の橋を渡った先の右手にあった建物の軒下に描かれていました。六合村が無くなったので、「くにっちゃん」も引退なのかな？	
X-2	18図出口を右折してしばらく走った先、道路の左手下の川沿いにありました。チョット見にくかったでしょうか？ 何かの格納庫の様なんです、何かは判りませんでした。	

X-3	17図先の右手にありました。見つけやすかったと思います。	
X-4	17図の正面の建物の軒下にかかれていました。簡単に見つかったでしょうね。でも、17図にあるという事は・・・？(笑) 15図にもあるということですよ(笑)	
X-5	問題Fの『重要伝統的建造物群保存地区「赤岩」の案内』のすぐ側にありましたから、簡単でしたね。ここは7図なんですが、問題文が「何図先か？」になっていました。作成者としては引っ掛け問題にしたかった訳ではなく、問題文が不適切でした。お詫びいたします。6図先、または7図を正解とします。	
X-6	本当に小さくて見つけにくかったかもしれませんが、『CPの近く』と問題文に書き加えていましたので、1CPからCPの周りを見渡して頂けたらすぐに判ったと思います。2CPの左手前方にありました。	
X-7	4図先のコース案内で紹介した茅葺屋根の家があった近くの消防団のシャッターにありました。シャッターが開いていたら確認できなかったのですが、そんなアンラッキーな方はおられましたか？(笑) 漢字の表記は、『中之条町消防団』になっていますが、ローマ字表記は、『KUNI FIRE FIGHTERS』のままでしたね。六合村の人たちの『六合』に対する愛着の深さを感じますね。	